

## 2 陸上競技

- 1 名称 第12回高岡市民体育大会 陸上競技会  
 2 期日 6月10日(土) 開始式 午前8時30分 競技開始 9時00分  
 3 会場 高岡市宮城光寺陸上競技場  
 4 種別 一部…… 一般男女 三部…… 小学生男女  
 二部…… 中学生男女  
 5 競技種目

種別		競 技 種 目							
種別	性別	トラック						フィールド	
中 学 生	男子	100m、400m、800m、3000m、110mH、4×100mR						走高跳、走幅跳、棒高跳、 砲丸投(5.00kg) ジャベリックスロー	
	女子	100m、800m、1500m、100mH、4×100mR						走高跳、走幅跳、 砲丸投(2,721kg) ジャベリックスロー	
一 般	男 子	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳以上	40歳未満	40歳以上	30歳未満	30歳以上
		100m	100m	100m	100m	3000m	3000m	走幅跳	走幅跳
		共通リレー(4×100mR) 30歳未満 30歳代 40歳代 50歳代 各1名 補欠2名						砲丸投 (5.00kg)	砲丸投 (4.00kg)
	女 子	30歳未満	30歳代	年齢制限なし					
		100m	100m	3000m				年齢制限なし	年齢制限なし
		共通リレー(4×100mR) 30歳未満 2名 30歳以上 2名 補欠 各2名						走幅跳	砲丸投(4.00kg)

### 6 申し込み

(1) 5月23日(火)までに、一般は(公財)高岡市体育協会 〒933-0044 高岡市古城1-8市民体育館内、中学生の部は高岡西部中学校 井田教諭へ様式1、様式2に必要事項記入の上、申し込むこと。

- (2) 申込制限 ・各学校とも1種目3名以内で1人2種目以内(リレーは除く)  
 ・高岡市内在住者又は勤務者に限る。

7 競技方法 1位8点、2位7点……8位1点で、中学校は学校単位とするが、一般は対抗しない。

なお、エントリー数が7名以下の場合、1位の得点をそのエントリー数とし、順に1点ずつ減らすものとする。

8 審判規定 平成29年度日本陸上競技連盟競技規則及び、ジャベリックボール投は連盟競技規則を準用する。

- 9 ナンバーカード  
 ・ナンバーカードを付けていない選手の出場は認めない。  
 ・ナンバーカードは約20×25cmの布に太さ2cmの鮮明な数字を記したもので男は黒、女は赤。  
 ・中学校のナンバーカードは市長盃大会に準ずる。  
 ・小学校のナンバーカードは学校番号を使う。  
 ・一般は規定のナンバーカードを会場受付で貸与する。

10 その他  
 ・走高跳、走幅跳の助走路はオールウエザーなので、スパイクのピンは8mm以下のものを使用する。

## 第12回高岡市民体育大会 陸上競技会(小学生の部)実施要項

- 1 期 日 6月10日(土)開始式 8時30分～
- 2 会 場 高岡市宮城光寺陸上競技場
- 3 申し込み 別紙申込用紙3に該当事項を明記の上、5月22日(月)17:00までに伏木小学校、南 達也 教諭に申し込むこと。なお、様式3はMS EXCELで作成しメールで提出のこと。
- 4 競技種目 男子 4×100mR(5名1チーム)、5年100m、6年100m、80mH  
走幅跳、走高跳、1000m、ジャベリックボール投  
女子 4×100mR(5名1チーム)、5年100m、6年100m、80mH  
走幅跳、走高跳、1000m、ジャベリックボール投
- 5 参加資格並びに条件
  - (1) 選手は、小学校5・6年生の年齢に該当する児童。
  - (2) 出場制限 1人1種目とし、種目を重複して出場することはできない。
  - (3) ゼッケン番号は学校番号を使用し、胸部背部ともにつける。
- 6 競技規則 平成29年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに大会規定に準じて行うが、児童の年齢段階を考慮して、特に教育的配慮のもとに競技を進行する。  
本大会では、スタートのルールとして同一人が2回のフライングを犯した場合に失格とする。
- 7 競技方法
  - (1) スパイクシューズは使用してもよい。(スパイクピンはオールウェザー用7mm以下のピンを使用すること)
  - (2) 素足での競技は禁止する。
  - (3) スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
  - (4) スターティングブロックは使用してもよいが、使用する場合は事前に練習しておく。
  - (5) リレー競技ではテイクオーバーゾーン手前から助走マーク(10mの補助ゾーン)使用を認める。
  - (6) 80mハードル走は、全国大会に準じて、スタート～第1ハードルまで13m、インターバル7m、最終ハードル～ゴールまで11m、高さ70cm、9台で行う。
  - (7) ジャベリックボール投  
(ルール)  
ア 試技順に従って1回ずつ投げ、3回の試技を行って順位を決定する。  
イ 助走距離は15m以内とし、投げた後もスターティングラインを超えてはいけない。  
ウ 測定方法は器具が地面に最初に触れた時点から計測する。  
エ 競技会実施中に器具の破損等が確認された場合、審判員の判断により除去するものとする。  
オ 羽を持つての投てき、回転投げは禁止する。
  - (8) 走高跳(はさみ跳び)は、マットへの着地は足裏からとし、背、腰などからの着地は無効試技とする。(マットは、高さ約50cmのものを使用する。)
  - (9) 走高跳のバーの上げ方は以下の通りにする。

	練習	試					技	
男子	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	以後3cm刻みで上げる。
女子	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30		
- 8 表 彰 各種目3位入賞者に賞状を授与する。
- 9 その他
  - (1) 本競技会は全国小学生陸上競技交流大会富山県大会の予選を兼ねる。  
県大会へは、リレーは上位6チーム、100mは上位8名、走高跳・走幅跳・ジャベリックボール投げは上位6名、80mH、1000mは上位4名が出場できる。  
説明会：大会終了後、出場資格を得た児童の指導者に対して県大会についての説明会を行う。
  - (2) 大会の円滑な運営のため、競技運営役員を陸上競技会に参加される各学校から1名(参加児童30名以上の学校は2名)を派遣してください。申込書に氏名を記入してください。